

# 事例No.22

事業名	水田農業経営確立排水対策特別事業「萱野堰地区」	事例キーワード 環境学習、現地見学会
事業担当機関	秋田地域振興局 農村整備課	
事業期間	平成13年～平成16年	
実施場所	秋田市仁井田	
事業概要	全体事業費	170百万円
	工事概要	排水路工 L=1,320m
	事業の目的	本水路は、10a区画の農地であるが、土水路であり法面崩壊や土砂堆積により、降雨時には排水不良により耕地の低位部に溢流し、湛水被害を来している。 本事業では、計画路線を早急に整備し、ほ場の地下水低下させることにより田畑輪換が可能な整備と水田農業経営の安定と向上を図ることを目的とする。
環境配慮の内容	<p>「環境配慮事業のPRと環境学習の場として小学生等の現地見学会を開催する」</p> <p>1. 水田農業経営確立排水対策特別事業「萱野堰」地区を通じて、地域に流れる水路の歴史・現状・生き物・創造（整備）と段階を踏みながら、環境配慮工事と体験学習を実施。 なお、本地区にはホタルが生息しており、同水路の整備においても一部これらを考慮した工法を採用している。</p> <p>2. 実施内容 標記事業の施工にあたり、近隣小学生の体験学習として下記を実施。 当該地域を流れる水路の歴史や現状の学習授業 水路の生物調査（実際に水路に入って、水生動植物を捕獲・観察） 観察会（捕獲・採取した動植物を観察・記録） ホタル水路の施工状況を見学 なお、詳細な内容は秋田地域振興局HPへ （<a href="http://www.pref.akita.jp/akino/totikairyo/yotsugoya/yotsugoya.htm">http://www.pref.akita.jp/akino/totikairyo/yotsugoya/yotsugoya.htm</a>）</p>	
の施工状況後	<p>1. 標記事業を通じて、地域に流れる水路の歴史・自然の生き物を学ぶとともに「地域の歴史」「自然界の生態系」「土地改良区・農家の仕事」等の「地域を学ぶ」絶好の機会となっている。</p> <p>2. 児童の教育的側面のほか、児童を通して、事業に対する地域住民の理解を深める良い機会となっている。</p>	

## 図面、写真、説明



**現況排水路**  
・現況排水路は、住宅地に接しているもののホタルが生息するなど自然環境が残されている。  
一方、土水路であることから、営農上、湛水被害・排水不良等の原因となっている。

## 未来を考える...



・児童からの手紙（子供たちの率直な考えや言葉が綴られている）

## 四ツ小屋小学校 風の子学習での一コマ

### 過去（歴史）を知る...



地元の仁井田堰土地改良区理事長から水路の役割・歴史を学ぶ

### 今（現在）を知る...



・地域の水路は、どこから来るの？  
・水路にはどんな生き物が住んでいるの？  
・水路整備によって生き物はどうなるの？

### 今（現在）を学ぶ...



### 未来を創る...（施工現場見学）

